ステークホルダーエンゲージメント

5つのステークホルダーごとに、主な関心事・対話チャネルと主な エンゲージメント実績を一覧にまとめています。

ステークホルダー	主な関心事	主な対話チャネル	主な実績
お客様 製品・サービスを通じて生産性向上と社会基盤整備に貢献	●高性能・高品質、安全安心のサービス体制 ●適正な価格設定と課題解決の提案力 ●自然災害からの早期復興／技術革新への対応	●日常の営業・サービス活動 ●各種展示会（NIKKOメッセなど） ●プラントオペレータ研修 ●機関誌／One Nikko Platform	●2025年秋の本社展示会「NIKKOメッセ2025」では期間中に**1,800名**以上の来場者。
従業員 働きがいのある職場と人材育成を追求	●基本的権利の尊重と公平・公正な評価 ●成長・自己実現の機会、心理的安全性 ●多様性の確保と働き方の選択肢	●社長と社員の直接対話／社内報「トンボ」 ●評価フィードバック・各種研修 ●譲渡制限付株式の付与／内部通報制度	●資格の取得を支援する制度 ●「奨学金返還補助」社員（新卒・中途）で、学生時代の奨学金がある者 支援額：最大毎月1万円（月額返還相当額）を支給、 支給期間：奨学金の返還完了まで、最長120ヶ月間
取引先様 サプライチェーンの社会的課題を取引先様とともに解決	●公平・公正な取引条件と品質評価 ●事業承継・技術伝承の支援	●日常の調達活動・工場／倉庫訪問 ●品質監査 ●トンボ会／アキツ会	**122社** トンボ会（販売代理店） **206社** アキツ会（協力工事店）
地域社会・未来世代 地域との共生とカーボンニュートラルを未来世代への責務と位置付け	●地域との共生・雇用創出・自然環境の保全 ●安全操業／気候リスクへの責任ある対応	●返済不要奨学金・研究助成 ●防災教育・工場見学会 ●にっこうマルシェ／社会体験アプリ	●1989年より近畿圏の大学及び工業高等専門学校に在学する学生を対象に奨学金、研究者に対し研究助成金を給付（2025年度 実績**476万円**）。 ●明石市を中心とした出前授業や、子ども向けの啓発ウェブサイト「ニッコージャーが教える！防災教室」を通じて防災教育支援
株主・投資家 財務資本の提供者かつ経営の監視者。信頼関係の一層の構築を図りたい。	●企業価値の向上、フェア・ディスクロージャー ●資本効率を意識した資本政策 ●資本コストを上回る事業リターンの達成 ●ガバナンスの実効性向上	●株主総会・決算説明会 ●機関投資家との個別ミーティング ●ESG・サステナビリティ情報開示の充実	**11,970名** 株主総会 出席者数（事前行使含む） **4回** 決算説明会 **10回／12名** 機関投資家 個別対話